

レズ、日常欲求ノタメノ大衆ノ直接的闘争トソノ闘争ノ経験トユ充分ニ結ビツケラレナカツタガ、或ル場合ニヘ又個々ノ社會ファシストニ對スル腕力闘争ノ呼ビカケニヨツテ代ヘラレタカノ何レカデアツタタメニ、大ナル成果ヲ齎ラサナカツタ。前者モ後者モ共産黨ノ任務トハ何等關リナイモノデアル。

社會ファシズムニ對スル闘争ノ本質ハ社會ファシストノ大衆ニ對スル影響ニ抗シテ大衆獲得ノタメニ闘フニアル。共産黨、黨ノ全組織、黨出版物、全黨員ノ決定的任務ハ勞働者農民ノ目前ア社會ファシズムノ裏切的、帝國主義的本質フ、人民ニ理解サレル單純ナ言葉デ、系統的ニ、日々ニ假借ナク奉囁シ、「人民ノ友」ナル假面ワソノ面ヨリ引キ剥ギ、カクノ如クニシテ大衆ヲ彼等ノ影響下カラ引キ離シテ共産黨ノ側ニ來ラシメルニアル。抽象的ナ問題フ基礎トゼズ自己ノ物質的、政治的地位ノ改善ノタメノ勞働者階級ノ日常ノ闘争ニ於ケル經驗ニ基イテ、社會ファシストノ裏切フ指摘シ、彼等カラ

農民運動ノ現在ノ段階ニアツアハ、農民組合内ノ活動ヲ強化シ、廣汎ナ大衆就中（農村）貧民又コレラノ組合ニ獲得スルコトト並ンデ農民ノ革命的闘争委員會ノ建設、革命的自衛團ノ創設ノタメニ廣汎ナ煽動フ行フコトガ非常ニ必要デアル。

漁業労働者ノタメノ労働組合フ建設スルコト、日本ニ非常ニ多數ニ存在スル勤勞漁民層ノ間ニ精力的活動ヲ展開レ、彼等ノタメニ部分的 requirement 納得フ指ゲルコト、共産黨ガ勤勞小漁民ノ闘争ノ先頭ニ立ツコトニヨツテ黨ノ革命的ストライガンヘ彼等フ獲得スルコトガ必要デアル。

經營ニ從事スル青年及ビ婦人ノ比率ガ著シク大ナルコトヘ、共産黨ガ共産青年同盟ノ成長ト婦人活動ノ全面的強化トニ大ナル注意フ集メルコトフ必要ナラシメテキル。

一六 アラユル色合ノ社會民主々義ニ抗シテ大衆獲得ノタメノ不斬ノ闘争フ遂行スペキデアル。從來コノ闘争ハ、何等具体的ニ行ハ